

# 道徳便り



金沢錦丘中学校

令和4年9月6日(火)

## 親子の手紙「第3弾 3年生編」

～普段は言えない思いがあふれた素敵な手紙がいっぱいです～

最後は3年生です。1、2年生より大人になって、だからこそ素直に思いを言葉にできる。3年間ともに歩んだおうちの方との絆を感じます。

学校からの帰り、毎日のように迎えて来てくれてありがとう。いつもはボソッといか言えないけれど本当に感謝しているよ。電車に乗れたり乗れなかったりと、帰る時間がバラバラだけどこれからもよろしくね。

生徒

家族の誰よりも朝早くに家を出発し、一番遅くに帰ってくるあなた。しんどい日もあると思うけど毎日笑顔のあなたを見ると、大人の私が負けてられないと元気が出ます。ありがとう。これからも一緒に頑張ろうね。

母

この前、お母さんが楽しみにしていた焼き菓子をごっそり拝借しました。なめらかな舌触りとほろほろと溶けていく食感が最高においしかったです。ありがとうございます。私の手の届くところに置かないようにしましょうね。

生徒

こちらこそありがとうございます。お代はお風呂掃除一回分となっております。食べたら働く！これからも家族で家事を分担して頑張っていきたいと思います！いいんですよ、どんどん食べてもらって！

母



朝早くから起きてお弁当作ってくれてありがとう。寝起きに話しかけられただけなのに少し機嫌悪くなってごめんなさい。これからもおいしいお弁当よろしく願います。

生徒

ごめんとお母さん許してあげましょう。反抗期も素敵な大人へのステップ。ニッコリ笑顔の方がかわいければ、ムススリ不機嫌顔も愛おしく思います。お母さんにお弁当作ってくれる日を待っています。

母

学校がある日、毎日思いをぶつけてしまっているけれど、本音ではないから気にしないでね。自分でも朝にイライラしないよう早く寝ようと思うんだけど、ベッドに入っても寝られないの。ごめんね。そしていつもありがとう。

生徒

朝は誰でも心に余裕がないもの。思いをぶつけてくれるのは、甘えてくれる証。謝らなくても大丈夫。心のサンドバックになっているから。ときどきへこむけど、笑顔を見たら元に戻るから大丈夫。いつでも甘えてね。

母

将来について悩むことが多くなった私。いつもいろいろ相談に乗ってくれてありがとう。現実的かとか、将来安泰かとかいろいろ考えたけど、やっぱりあこがれの場所で踊りたいんだ。これからも悩むと思うけど、応援してくれますか。

生徒

貴女には誰よりも幸せに生きてほしい。それが一番の願い。もし夢が叶ったら、その姿を涙で見ることができないでしょう。幼い頃から舞台上で踊る姿を一番近くで見えてきたから。夢に向かって頑張る貴女が大好きだよ。

母

単身赴任で家族で過ごす時間が少ない日々で、部活から帰ってくる時のあなたの「ただいま。」の声は家族の大切さを感じることができるといってきませんか。これからも大きな声で帰ってきてください。

父

土曜日の部活の帰り、へとへとになりながら開く玄関。必ずお父さんが「おかえり。」と言ったために待ち構えているよね。今日なんか雨が降っていたのに外で待っていてくれたよね。毎週心が温かくなっています。ありがとう。

生徒

